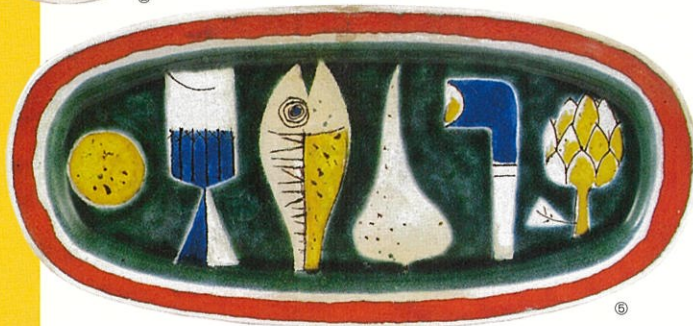


# The Magician of Color Raised in Faenza, Italy: A Retrospective



イタリア・ファエンツァが育んだ色の魔術師

## グエッリーノ・トラモンティ展

2011 12月10日 [土] → 2012 2月12日 [日]

休館日 ● 月曜日 (ただし、1月2日 [月・振替休日] と 1月9日 [月・祝] は開館します)  
年未年始 (12月26日 [月] ~ 1月1日 [日・祝])

9:00 → 17:00 (入館は16:30まで)

主催 ● グエッリーノ・トラモンティ展実行委員会 (山口県立萩美術館・浦上記念館、読売新聞社、**KRY**山口放送)

ファエンツァ市、グエッリーノ・トラモンティ財団、**NHK**プラネット中国

後援 ● 萩市、イタリア文化省、イタリア外務省、イタリア議会下院、ラヴェンナ県、ラヴェンナ商工会議所、イタリア大使館、イタリア文化会館

協力 ● **CEVICO**、**GNUDI**、**VILLA**

観覧料 ● 一般 1,000 (800) 円、70歳以上および学生 800 (600) 円

※ ( ) 内は前売りおよび20名以上の団体料金です。18歳以下の方、および高等学校、中等教育学校、

特別支援学校に在籍する生徒は無料です。

※ 普通展示をご覧になる場合、別途観覧料が必要です。

※ 前売券は、ローソンチケットおよび県内プレイガイドでお求めになれます。

①《猫と文字》c.1979 ②《ティーセット》c.1955 ③《テーブルの上の魚》c.1970-72 ④《洋梨をもつ女》c.1969-76

⑤《静物画》1961 ⑥《静物画》c.1956-61 ⑦《水瓶》1961 所蔵先/すべてグエッリーノ・トラモンティ財団



日本における  
イタリア  
2011  
ITALIA IN  
GIAPPONE

**山口県立萩美術館・浦上記念館**  
HAGI URAGAMI MUSEUM  
〒758-0074 山口県萩市平安古586-1  
TEL0838-24-2400 FAX0838-24-2401  
URL <http://www.hum.pref.yamaguchi.lg.jp/>

\* tramonti



# The Magician of Color Raised in Faenza, Italy: A Retrospective

イタリア・ファエンツァが育んだ色の魔術師

# グエッリーノ・トラモンティ展

イタリア・ファエンツァ出身の芸術家、グエッリーノ・トラモンティ(1915-1992)の本格的な回顧展を日本で初めて開催します。

色彩の豊かなマヨリカ焼の産地として知られるファエンツァに生まれたトラモンティは、陶芸学校で陶技の基礎を学びつつ、彫刻にも関心を寄せて、はじめは彫刻家として評価を得ていきます。ほどなく絵画にも興味を持ち、その後は陶芸、彫刻、絵画の技法をさまざまに応用して活動の場を広げていきました。

そのトラモンティが生み出した作品は、彫刻、テラコッタ(素焼きの彫刻)、陶芸、絵画と多岐にわたります。なかでも、マヨリカ焼の技法を駆使して作り出された色鮮やかな額皿や、彫刻的な量感のあるフォルムに結晶が浮き出る釉薬を施した器物、そして、色彩と厚手のガラス釉を組み合わせた陶盤などは、トラモンティ独自の様式美を見て取ることができます。

もう一つの活動を示す絵画は、黒色で縁取りされた独特の表現方法を取り入れて、身近なモチーフを描きながらも、陶芸作品に共通する詩的な雰囲気を感じさせてくれます。

本展では、初期から最晩年までの活動の軌跡を、約150点の作品でたどりながら、一作家の多彩な創造の全貌に迫ります。

## 作家略歴 Guerrino Tramonti (1915-1992)

ファエンツァ生まれ。1930年代に彫刻のコンクールで受賞を重ねる。その後、ヴェネチアやローマで画家や文学者たちと交流し、絵画も手がけるようになる。'40年代末からは陶芸制作を再開させ、'52年と'55年にファエンツァ市主催の全国陶芸コンクールでグランプリに輝く。'53年からはカステッリの美術学校で、'59年からはフォルリの芸術院で教鞭を執る。'60年代に高火度による結晶釉を駆使した「二重構造のフォルム」シリーズを展開。さらに'60年代の終わり頃からは、ガラス釉を厚く施した色彩豊かな絵画的表現の作風へと転換し、それと並行して絵画の制作活動を盛んにおこなう。

関連イベント(いずれも参加無料です)

### ■記念講演会

演題●「グエッリーノ・トラモンティの創作活動について」

講師●唐澤 昌宏 氏(東京国立近代美術館工芸課長)

日時●12月10日[土]13:30~15:00

場所●山口県立萩美術館・浦上記念館 講座室

### ■ミュージアム・コンサート

“Listen to the Museum ★★ Jazz Night for Tramonti”

出演●Ai(ヴォーカル)、近藤タケユキ(サクソ)、岡田渉子(ピアノ)

協力●village

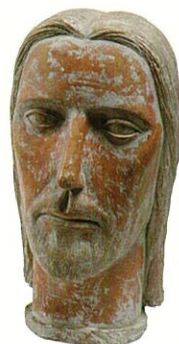
日時●12月10日[土]19:30~(開場19:00)

場所●山口県立萩美術館・浦上記念館 ティールーム

### ■ギャラリー・ツアー(担当学芸員の作品解説)

日時●12月11日[日]、1月2日[月・振替休日]、1月22日[日]、2月12日[日]

11:00~12:00、14:00~15:00



①《猫と静物画》1985 個人蔵 ②《キリスト》c.1939 ③《二重構造のフォルム》c.1965-66 ④《静物画》c.1980-83  
⑤《女性と猫》c.1990-91 個人蔵 ⑥《猫》c.1953-54 ⑦《装飾のある花瓶》c.1952-54 個人蔵 ⑧《ボウル》c.1962-66  
※①、⑤、⑦以外の作品所蔵先/グエッリーノ・トラモンティ財団

### ■同時開催(別途観覧料が必要です)

●浮世絵展示「広重三代の世界 Part I 初代広重」12月10日[土]~1月15日[日]

「広重三代の世界 Part II 二代広重」1月17日[火]~2月19日[日]

●東洋陶磁展示「優美VS清浄 高麗と朝鮮のやきもの」12月10日[土]~3月25日[日]

●陶芸展示「婀娜めく素材→転化するかたち」12月10日[土]~7月1日[日]

「萩焼の人間国宝 三輪壽雪の鬼萩」12月10日[土]~3月25日[日]

### ■交通アクセス

新幹線 ● [上] 博多→小倉→新山口  
[下] 新大阪→広島→新山口  
山陽本線 ● [上] 下関→新山口  
[下] 岩国→柳井港→徳山→新山口  
バス ● 新山口駅から、防長交通「特急はぎ号」約70分・  
中国JRバス「特急はぎ号(湯田温泉-山口駅経由)」約90分、  
ともに萩バスセンター下車、徒歩12分  
山陰線 ● [上] 下関→長門市→東萩 [下] 松江→益田→東萩  
東萩駅から、タクシー7分/萩循環まあるバス30分/  
徒歩30分  
航空機 ● ①羽田→山口宇部  
山口宇部空港から、萩近鉄タクシー「集合タクシー」90分  
(利用前日まで要予約、電話 0838-22-0924)  
②羽田→萩-石見  
萩-石見空港から、運行バス75分  
(萩バスセンター下車、徒歩12分)  
自動車 ● 中国自動車道 美祿東J.C.T経由、小郡萩道路 給送.Cから20分



山口県立萩美術館・浦上記念館  
HAGI URAGAMI MUSEUM  
〒758-0074 山口県萩市平安古586-1  
TEL0838-24-2400 FAX0838-24-2401  
URL http://www.hum.pref.yamaguchi.lg.jp/